

フォトライフ

四季

カメラのキタムラ
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-4-1
TEL. 045-476-0777
平成16年6月1日発行 季刊 第49号

www.kitamura.co.jp

プリント^絶専門店

カメラの
キタムラ®

Vol.49
SUMMER

特集 写真家 吉野 信氏

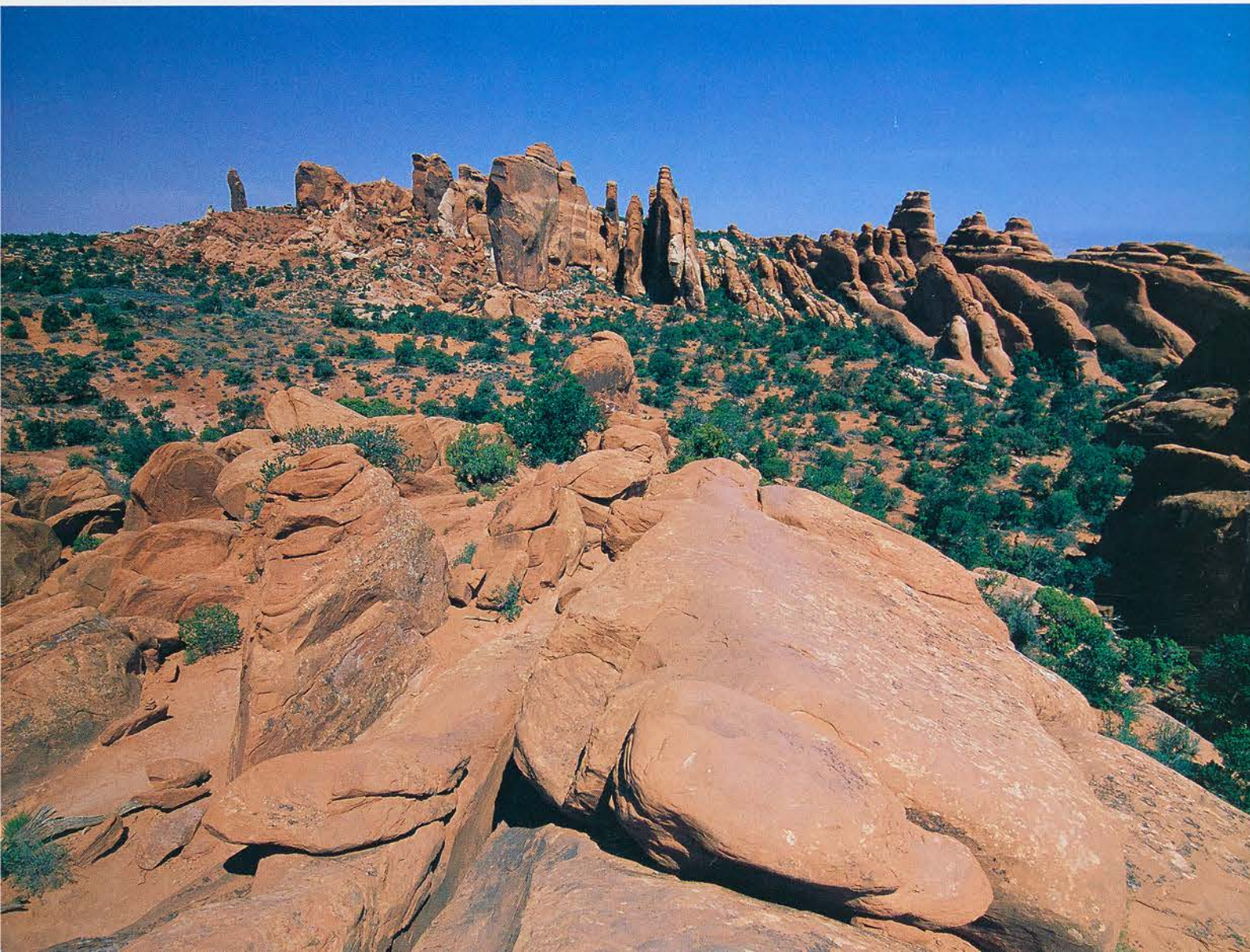
大型の野生動物と自然がつくり出す
ダイナミックな風景。素晴らしいものに出会うと、
さらにいろんな被写体が見えてくる。

.....
フォトワールド 十人十色 飯田 樹氏

.....
保存版 デジタル一眼レフカメラ入門①

広大なアメリカ大陸には、色々な景観を持った雄大な場所が存在しています。この国立公園は、自然が創りだした大小さまざまな岩の造形が見られ、デビルズガーデンと称される一角を、谷風を受けて歩く爽快感は、格別な思いがします。

■カメラ:ペンタックス645II レンズ:AF33-55mm
絞り:f22 シャッタースピード:オート フィルム:
RVP100F 撮影地:アメリカ アーチーズ国立公園
(撮影)吉野 信氏



フォトライフ
四季 Vol.49 SUMMER **CONTENTS**

特集

2 写真家 **吉野 信氏**

**大型の野生動物と自然がつくり出す
 ダイナミックな風景。
 素晴らしいものに出会うと、
 さらにいろんな被写体が見えてくる。**

12 吉野 信先生の「日本の自然」ギャラリー

19 保存版 デジタル一眼レフカメラ入門①

25 フォトワールド十人十色 アマチュア写真家 **飯田 樹氏**
海が好き。人が好き。それが自然体の写真スタイル。

30 全国写真クラブ紹介

15 第9回 ペット・動物ふれあい写真コンテスト入賞作品発表

24 キタムラ デジカメプリント こども写真スタジオ マリオ

28 キタムラ フォトツアー紹介

32 キタムラ インフォメーション

32 プレゼントが当たる!
 クロスワードパズル

インド大陸を車で移動中に会った光景は、ラクダに乗ったカッ
 プルと地上を歩く男性。こんなシーンとの出会いはそんなには珍
 しくはないが、自然な状態を素早く写すことが決め手になります。
 ■カメラ:キヤノンNF-1 レンズ:FD300mm 絞: f4 シャッ
 タースピード:オート フィルム:PKR 撮影地:インド ラジャス
 タン州の一角 (撮影)吉野 信氏



次ページ(P2-3)の写真解説

この国立公園には、風や水、温度差や氷が一億年
 という長い年月をかけて創り出した、アーチズとい
 う自然の造形が2000以上存在し、有名などころに
 は名前が付けられていて、その巨大さには眼を見張
 らずにはいられない。

■カメラ:ペンタックス645II レンズ:150-300mm
 絞り:f8 シャッタースピード:オート フィルム:
 RVP100F 撮影地:アメリカ アーチズ国立公
 園 (撮影)吉野 信氏

KONICA MINOLTA

'04春夏コレクション。出ません。



レンズの出ない光学3倍ズーム。

THE SLIM
DiMAGE Xg 3.2メガ

デジタルカメラ デイマージュ Xg
 シャンパンシルバー / マリンブルー / スイートレッド

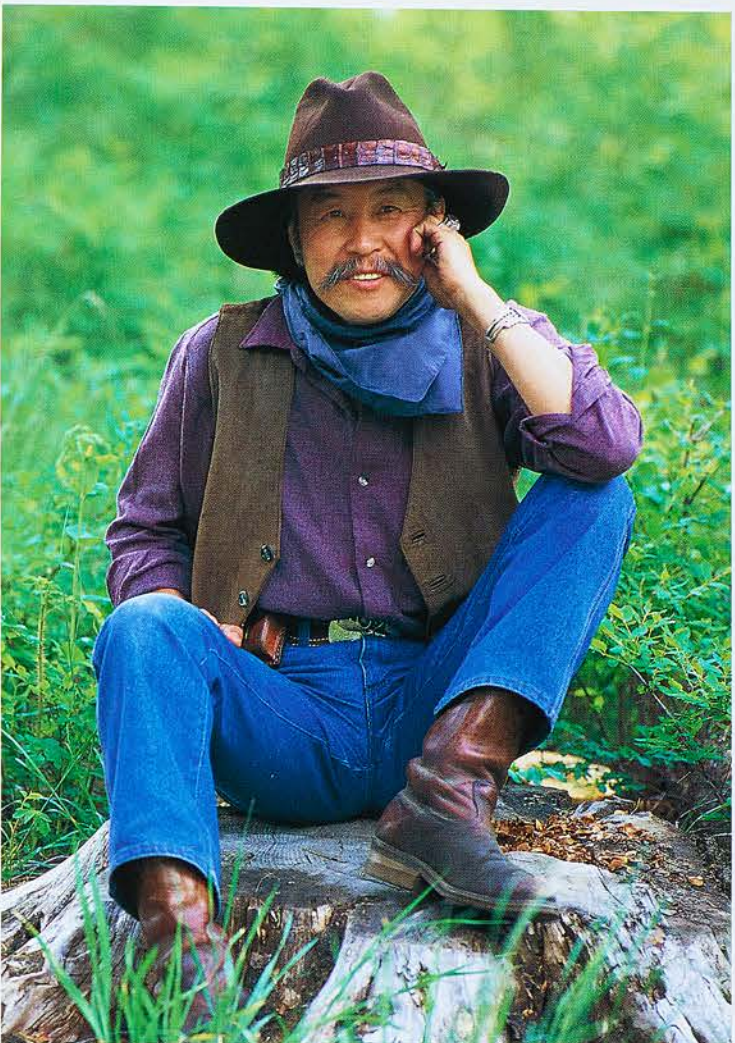
0570-007111 弊社製品のデジタルカメラ、フィルムスキャナ、カメラ、交換レンズ、露出計などの機能、使い方、撮影方法などのお問い合わせ、並びにご意見、ご要望などはお客様サポートセンターまで、
 受付時間 10:00~18:00 (日・祝日定休) 携帯電話・PHSをご利用の場合は06-6532-6205を、ファックスは06-6532-6252をご利用ください。

コニカミノルタ フォトイメージング株式会社 <http://konicaminolta.jp/dimage>

The essentials of imaging



大型の野生動物と自然がつくり出す ダイナミックな風景。素晴らしきものに出会うと、 さらにいろんな被写体が見えてくる。



1943年生まれ。1965年横浜デザイン研究所リウイングデザイン科卒業。1972年、フリーの動物・自然写真家として独立。1973年、東アフリカ、南アフリカへ最初の海外取材。主な写真集に「ロッキーマウンテンの野生」(英文版、サンフランシスコ・クロニクル社)、「水鏡詩、アクア・オデッセイ」(日本カメラ社)、「お母さんといっしょ」(こま書房)、「タイガー・オデッセイ」(美術出版社)、「White Cat」(子猫の小さな冒険)「草原に生きるフレリドック」(芳賀書店)、「吉野信自然美術館シリーズ」(樹想社)、「天鷹」(大地)「飛跳」(六福社)、「ビュアハート」(永岡書店)、「新書版」(アフリカをゆく)「中央公論新社」,「CD-ROM」に「ラスカ・ロッキー」(野生の動物たち)「シンフォレスト」,「アクア・オデッセイ」(メディアアカイト社)、「アフリカ」(アスキー社)などがある。2003年アメリカ、中国桂林、羅平、サイパン、インドへ撮影旅行。NHK文化センター写真大賞、前田直三賞をはじめ、各種フォトコンテストの審査や講演を行う。コダックフォトコンテスト審査員、フジフォトコンテスト審査員など多岐にほんかい自然写真学校教授。現在、日本写真家協会会員・日本写真協会会員・日本旅行作家協会会員・NPSメンバー。



サバンナに行くチーターの親子。母親と同じぐらいにまで成長した子供のチーターは、ハンティングの時には有力な戦力となるが、子供が一人前になるまで成長することは、自然界ではとても大変なことなのである。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EL600mm 絞り：開放14 シャッタースピード：オート フィルム：RVP 撮影地：ケニア マサイマラ動物保護区

写真はもちろん好きだったけど、とにかく大型獣がいるところを歩いてみたかった。

吉野先生といえば、初期の頃からアフリカの大自然に関する写真を多く発表していらっしやいますが、写真をはじめるきっかけというのは何だったんでしょうか？

もともと高校生の頃から野生動物に関するノンフィクションの本を読むのが好きだったんです。テレビで「野生の王国」などサファリの

と思った時もありましたが、やはり必ず現場に行つて、生で被写体と向き合わなければ作品をものにできない写真に、より魅力を感じたのです。それで写真家になろうと思ったわけです。

卒業して印刷会社のデザイン室で2年ほど勤めましたが、あるとき、様々な作家の作品貸し出しの管理をしている、学生時代の同級生から声をかけられました。

そのライブラリーには当時、秋山庄太郎先生などが作品を預けていたんですが、その友人がこう言ったんです。

「田中光常先生というカメラマンが、デザインができて動物が好きでアシスタントを探している。お前しかないよ」って。

私も、その頃田中先生がアサヒカメラで連載をしているのを知っていましたし、動物の写真に関連して働けたらいいだろうなと思っていましたから、喜んで先生のところへお世話になったんです。それが、この世界へ入るきっかけでした。

動物写真では大御所の田中光常先生の事務所に入られて、いよいよ海外への撮影に同行されたわけですか？

実際、田中先生の事務所へ行ってみたら、ペットの撮影程度なら手伝いをさせてくれましたが、アシスタントとは言う

※なお、表紙及び特集ページに掲載した写真は、すべて吉野先生の作品です。

ドキュメンタリーをよく放映していたでしょう？

国内にいる動物ではなく、サバンナの、「大型獣がいるところを歩いてみたい」という気持ちが強かったのです。ただ、興味はあってもすぐ簡単にいけるような時代ではなかったですからね。

同時に写真そのものも好きでした。今思うと、写真そのものよりもカメラが好きだったんじゃないかと思うのですが。

そして東京の桑沢デザイン研究所に通いましたが、その頃から動物の写真を撮りたいと考えていました。はじめの頃は動物のイラストを描こう



アフリカ大陸には、何種類かのシマウマが生息しているが、種類によって少しづつ縞模様が違っている。夕刻のひとときバーチャルシマウマが水場を訪れて、喉の渇きを癒している。
■カメラ：ライカR6.2 レンズ：テリートシ 400mm 絞り：f5.6 シャッタースピード：1/500 フィルム：PKL 撮影地：ナミビア エト-シャ国立公園

ものの、作品貸し出しの事務でした。先生は海外の撮影で留守にしていることが多かったですが、そういう場合は奥さんしか連れていかなかったんです。

僕も連れて行ってほしいとは思っていましたが、当時1ドル360円の時代ですし、海外へ行く人はまだ少なく、ようやく一部の写真家と画家が行きはじめた頃でした。

それでも私は先生が撮影した全カット

人間の手によってつくり出された造形よりも、自然の力で産み出された造形のすばらしさに魅かれます。

目を通しましたから、直接指導していただくことはなかったものの、それらを見て自分なりに勉強できたことは、とても良かったと思います。

—— それでは、海外での撮影というのはいつ頃からなるのでしょうか？

田中先生の事務所を4年半で退職し、フリーになったときに、「一番最初に行くんだったらアフリカ」と思い、南アフリ

カと東アフリカへ行きました。東アフリカはケニアやタンザニアあたりです。やはり動物との出会いが多いところですからね。それでフリーになった途端、いろんなところを飛び回るようになったんですよ。

—— 動物の撮影では、その「習性なり環境をよく理解してから」といわれますが。

いや、前もって理解なんてできないですよ。もちろん知識を得ておくことはできますが、それまで本で読んで知っていた知識が、何回と通っていくうちに「ああ、これは本当だ」と理解が変わっていくものです。

例えば若いアフリカ象などは、自分が強いということを示したいんでしょうが、耳を広げて鼻を鳴らしてちょっと威嚇してくることが何回かありましたね。アフリカでは基本的にドライバーを雇ってサファリカーで動かないといけないので、危険な目に遭うことはまずありません。それでも最初に行った頃は、アフリカ象の前では急に危険な状況になって、すぐに逃げられるように、決してエンジン切ることはなかったです。



ただ最近では、サファリで野生動物を見に行くには、車という手段が当たり前になってきているので、象も車に慣れているようなんですね。車が自分たちに害を与えないことを、ちゃんと理解しています。だから近頃のドライバーは象の近くでも平気でエンジンを切るようになりました。

【右上】 ブッシュマンの部落を訪れたとき、夕方に村人が集まってきて焚き火を囲んで円陣を作り、ひとりだに踊りだした。
■カメラ：キヤノンEOS-RT レンズ：シグマ15mm 絞り：f4 シャッタースピード：オート フィルム：EVS 撮影地：ボツアナのブッシュマンの部落

【右下】 美しく透き通った海岸線の一角、岩場の一角にクロサギが羽根を休めていた。
■カメラ：ペンタックス645II レンズ：6X7/300mm 絞り：f4 シャッタースピード：オート フィルム：SRS 撮影地：オーストラリアケアンズの海岸



自分で意識的に流れやテーマを持っているわけではないです。

野生の大型獣を見ていると、やはり大でダイナミックな景色が似合いますよね。

最初の頃は動物しか意識になくて、景色を撮影するということはほとんどなかったのですが、大型獣を追いかけていくうちに、彼らが住んでいる環境に注目するようになり、やがて大自然の造形の素晴らしさに目が向いていったということです。

人間がイメージでつくり出すデザインと、自然がつくり出すデザインというのは全然違いますね。

今は動物がいなくても、あらゆるものが被写体に見えます。原野に出かけてみれば、見るべきものはたくさんあるわけですね。例えば最近ではアメリカへ撮影に行くことが多くなりましたが、国立公園などで、巨木を探したり、水の流れのきれいなところなどいいモチーフを追いかけていくと、さらにそれに付随して様々な被写体が見えてくるようになるんです。

それぞれ環境と生きている動物が違うから、どこの地でも僕にとっては楽しみがある。

—— アフリカやアメリカなど活動範囲がとて広い先生ですが、各地の自然環境の違いなどに関しては、どう感じられていますか？



牛車が埃を立てて進む様子がとてもどかな光景は時間とタイミングが良否を決定する。
■カメラ：ペンタックス645 レンズ：300mm 絞り：f4 シャッタースピード：オート フィルム：RDP 撮影地：インドラジャスタン州のある村道で

インドの村を訪れたとき、村の母子が正装して現れたが、その装飾品の豪華さには驚かされてしまった。
■カメラ：ペンタックス645 レンズ：80-160mm 絞り：f8 シャッタースピード：オート フィルム：RDP 撮影地：インド ラジャスタン州のある村



巨大な角を持ったムースの吐息が蒸気となって立ち上り、そこへ朝の光が差し込んで、幻想的な世界を演出してくれた。
■カメラ：ペンタックス645 レンズ：6X7/300mm 絞り：f5.6 シャッタースピード：オート フィルム：RDP 撮影地：アラスカ デナリ国立公園



例えばアメリカ大陸でも、ロッキーマウンテンなどは夏がものすごく短いですし、アフリカならキリマンジャロの山頂以外は雪なんか降りません。赤道直下のインドも、これらの地域とは風土・気候が大きく違うわけですね。最初にアフリカへ行って、その後アメリカ、オーストラリアなど様々な場所を

巡っていますが、それぞれの環境とそこに生きている動物が違うから、どこの土地であっても僕にとっては楽しみがあるんです。もちろんそれぞれ特徴があって、魅力がありますが、やはり日本ほど四季がハッキリしている国はないと思います。ただ日本ではアメリカやアフリカなど



と違って、雄大な自然風景を撮るのはなかなか難しいものです。
例えば日本でも、春夏秋冬がハッキリしている八ヶ岳やその周辺にはよく撮影に行きますが、電線や電柱をさけて撮影するとすると、どうしても広い風景というのは撮りにくいですね。

日本ほどアマチュアカメラマンが熱心な国はない。
しかし、もっと自分で被写体を発見する喜びを知ってほしい。

日本のアマチュアカメラマンに関して、先生の目にはどう映っているのでしょうか？

とにかく熱心ですね。三脚を立ててじっと被写体を狙っている人が多いというのは、ほかの国ではないんじゃないでしょうか？

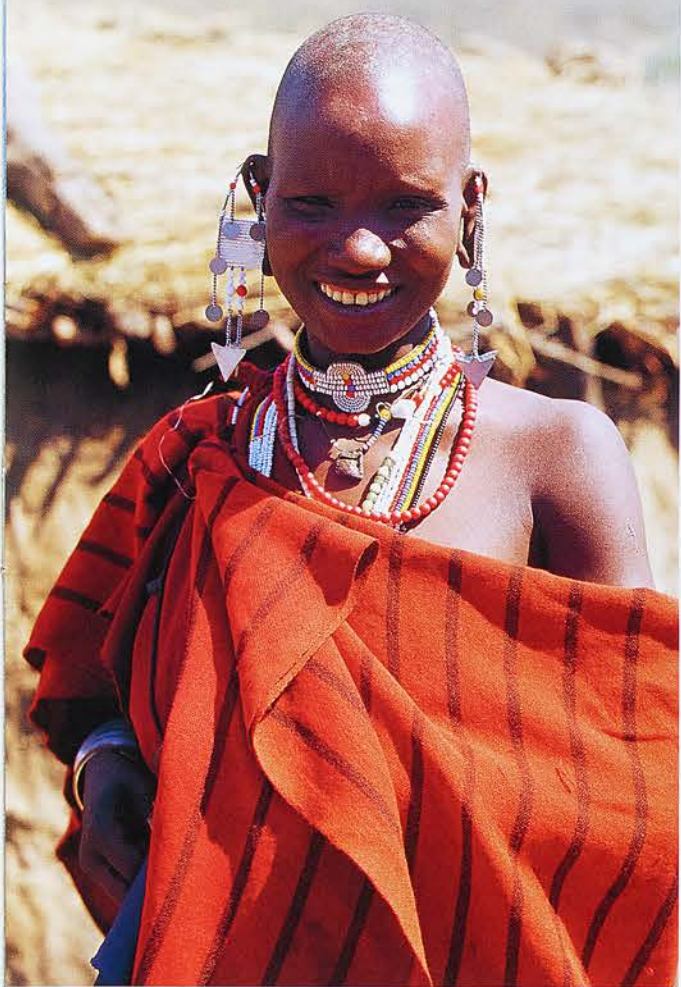
ようか。

僕は日本では基本的に土日は撮影をしませんから、あまりアマチュアの方に出会うことはないのですが、知り合いが誘ってくれて、アマチュアの方々とバスで撮影に出かけることがあります。そういう時に見ているとみなさん熱心ですよ。

しかも一つ一つの作品を見ても、プロでもかなわないような写真を撮っている方もいらっしやいます。ほかの国のアマチュアと比べてレベルも高いと思います。

ただ、素晴らしい撮影ポイントが紹介されると、多くのアマチュアカメラマンがそろってそこへ出かけて撮影をする。一つのところへ集まってしまうという傾向があるように思います。

あるカメラ雑誌の編集長と話をしたときも、「読者は自分が行って同じようなカットを撮影できる場所に興味がある。紹介記事と同じ場所で撮ったことで満足す



レンズを向けたら若いご婦人が頬笑んでくれたが、それはいかにも多くの観光客が訪れるかという証なのである。
■カメラ：ライカR7 レンズ：タムロン80-200mm 絞り：f4
シャッタースピード：オート フィルム：E100VS 撮影地：タンザニア マサイ部落

る人が多い」というようなことを聞きました。

海外のアマチュアカメラマンではそういった傾向はあまりないと感じて

ませんか？
もちろんコンパクトカメラを持って、気軽にスナップ写真を撮ったり、パートタイムで、仕事と写真を両立している人

はたくさんいます。

しかし、一つのところに集まって三脚がズラッと並んでいるという光景は見たことがないですね。

確かに巨木などある程度特徴のある被写体は、その現場まで足を運ばなければ撮影できないかもしれません。しかし、モーターを限定しなければ、自宅の庭から世界まで、遠くばかりに目を向けなくともどこにでも被写体はあります。

ぜひ、もっと自分で被写体を発見する喜びを知ってほしい、自分ならではの表現を模索してほしいと思っています。

デジタル写真で、いつか全倍よりもっともっと大きなプリントができるようになるために。

近年ではデジタルカメラでの作品を発表する写真家も見受けられるようになってきました。先生のデジタル写真に取り組み姿勢などをお聞かせください。

やはり時代的にデジタルカメラが主流になってきていますから、デジタルカメラを知らないというわけにはいかないですよ。海外へも持って行って、積極的に撮るようにしています。

そうして少しずつ勉強のつもりで撮影



ブッシュマンの人たちが、ミタミタ集まってきて日陰に座り込んで、人懐っこく見つめていた。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF70-200mm 絞り：f4 シャッタースピード：オート フィルム：E100VS 撮影地：ボツワナ ブッシュマンの部落

青空に向かって伸びたユーカリの樹木、白い幹と緑色の葉が美しく輝いていた。
■カメラ：ペンタックス645 レンズ：45mm 絞り：f8 シャッタースピード：オート フィルム：SRS 撮影地：オーストラリア ケアンズ郊外



自分の感性で被写体を発見して、他人とは違うオリジナリティのある表現をすることが大切です。



雨季の季節、雨水を集めた川は増水し大地を爆発したように走り抜けていく。
■カメラ：ライカR7 レンズ：タムロン80-200mm 絞り：f16 シャッタースピード：オート フィルム：RVP 撮影地：ナミビア クネネ河



空中の一角でホヴァリングするヤマセミ。白黒の斑模様は輝いていた。
■カメラ：キヤノンNF-1 レンズ：FD500mm 絞り：f4.5 シャッタースピード：オート フィルム：PKR 撮影地：インド ランタンボール国立公園

大自然の中で撮影をしているので、 よけいに自然保護の大切さを痛感しています。



岩の上で休んでいるカリフォルニアアシカたち。波飛沫が豪快である。
■カメラ：キヤノンNF-1 レンズ：FD500mm 絞り：f5.6 シャッタースピード：オート フィルム：PKR 撮影地：アメリカ ポイントロボス州立公園

してきたものが、ここに来て僕なりにまとまった知識として確立されてきました。例えばある情報誌の連載で、デジタルカメラでの作品を発表し始めて、もう5、6年経つんです。何もやっていなかったら、RAWだ、IF Fだという話もできないわけです。例えば今までならJPEG画像で十分だと思われていたものが、大伸しするからRAW形式で撮影、という流れになってきています。そうなれば今度は現像の知識が必要になるわけですね。私はプリントして展示をするなら、全倍だけでなくもっともっと大きいものを作りたと思うっているので、いつかデジタル写真の作品でそういう展示ができるようになるための勉強しています。

日本で野生動物に出会える場所は限られてきている。日本人にはもっと環境保護への認識を持つて欲しい。

サバンナにスコールが到来、雨を受けながら草食獣たちがじっと立ちすくむ。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF600mm 絞り：f4 シャッタースピード：オート フィルム：RVP 撮影地：ケニア マサイ馬拉動物保護区



アジア大陸最強の獣ベンガルタイガーが、威嚇のうなり声を発した瞬間である。
■カメラ：キヤノンNF-1 レンズ：300mm 絞り：f2.8 シャッタースピード：オート フィルム：PKR 撮影地：インド カーナ国立公園

それなら自由に撮れる海外へ出かけて好きな動物と出会った方がいいなと思ってるんですよ。アメリカでは自分で運転して、自分で撮影地を探して、そこで自由に撮影できるというのが魅力なんです。北アメリカ圏では、テントを持って行ってキャンプをしながら撮影を続けるんです。他にも今度、インドへの撮影ツアーで野生のトラを撮りに出かけます。昨年11月に行ったツアーは大変好評でした。その時は、8回撮影に出かけて6回もトラに出会えましたからね。僕が30年付き合っている優秀な専門のガイドがいて、そのために出会う確率が高いからだと思うんですが。

野生動物ではありませんが、以前ご自宅のネコの写真集もありましたね。

7年ほど前のヨークシャーテリアを撮



ちょっと変わった映像を撮りたくて、レンズ先端に特殊なアダプターをねじ込んでみた。
■カメラ：ライカR7 レンズ：ズミクロン50mm 絞り：f11 シャッタースピード：オート 魚眼アダプター フィルム：PKL 撮影地：ナミビア クネネ河畔

近年では野生動物を見られる場所が限られてきていますから、有名な撮影ポイントには多くの人が訪れていますよね。立ち入り禁止区域に許可を取って入ることもできませんが、そういう場所でないとなかなか動物と出会えなくなってきました。

後に、以降は動物を飼ってないんです。

海外の撮影へは、この頃では妻と出かけて、家を空けてしまいますからね。

私たち家族にとって、ペットの動物は家族の一員なので、できることなら海外へも一緒に出かけたいのです。でも、それは難しいです。それがわかっていてるので、飼わないようにしています。

先生は以前より、「今人は人間が自然を守らなくてはいけない」とおっしゃられていますね。

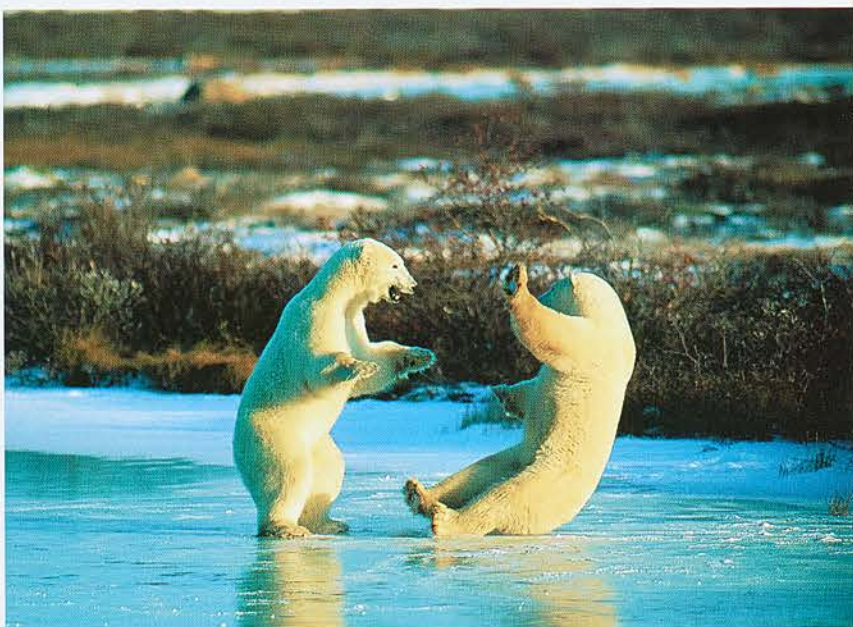
私は人間が関わった場所は全て自然がなくなってしまうのではないかと危惧しています。

アメリカだと、国立公園などでは徹底した環境保護対策がありますが、日本の政府にはそこまでの対策はないように思います。

時代にあわせて生き方や意識を変えていかなければいけないという側面はあるでしょうが、日本人は廃棄物に対する認識が曖昧で責任感が足りないのではと思いますね。

本日はお忙しいところ、お話を聞かせ頂きまして、ありがとうございました。

氷上でじゃれあったホッキョクグマが、押し合いをはじめ滑ってしまった瞬間。
■カメラ：オリンパスOM-4Ti レンズ：350mm 絞り：f4 シャッタースピード：オート フィルム：RVP 撮影地：カナダ チャーチル





静かな流れが水鏡となって、対岸の紅葉を映していた。色鮮やかな秋の季節の輝きは、本当にゴージャスである。

■カメラ:コンタックスST レンズ:タムロン200-500mm 絞り:f16
シャッタースピード:オート フィルム:E100VS 撮影地:新潟県信濃川上流



冬の造形、氷瀑はいろいろな顔を持っている。そんな場所を訪れるのはひそかな楽しみでもある。

■カメラ:ライカR7 レンズ:ヴァリオエルマー-28-70mm 絞り:f16
シャッタースピード:オート フィルム:E100VS 撮影地:長野県清滝



一口に水といっても、その形や出来方は千差万別。落ち葉を封じ込めた水紋が美しい冬の造形。

■カメラ:オリンパスOM-4Ti レンズ:タムロンマクロ90mm 絞り:f5.6
シャッタースピード:オート フィルム:PKR 撮影地:長野県八ヶ岳山麓



森の中を散策すると、苔むした倒木に出会うことがある。これも自然界の営みのひとつである。

■カメラ:オリンパスOM-3Ti レンズ:ズイコー-28mm 絞り:f8 シャッタースピード:オート フィルム:RVP 撮影地:長野県八ヶ岳山中



湖一杯に繁茂したハス、風が吹き抜けると大きな葉っぱが一斉になってお辞儀をした。

■カメラ:ニコンF2 レンズ:ニッコール200mm 絞り:f11 シャッタースピード:1/125
フィルム:RVP100 撮影地:新潟県瓢湖



美しい日本の春、おだやかな陽気の下、シダレザクラが満開となって輝きを放っていた。

■カメラ:ニコンF4S レンズ:シグマ70-200mm 絞り:f8
シャッタースピード:オート フィルム:E100VS 撮影地:山梨県久遠寺

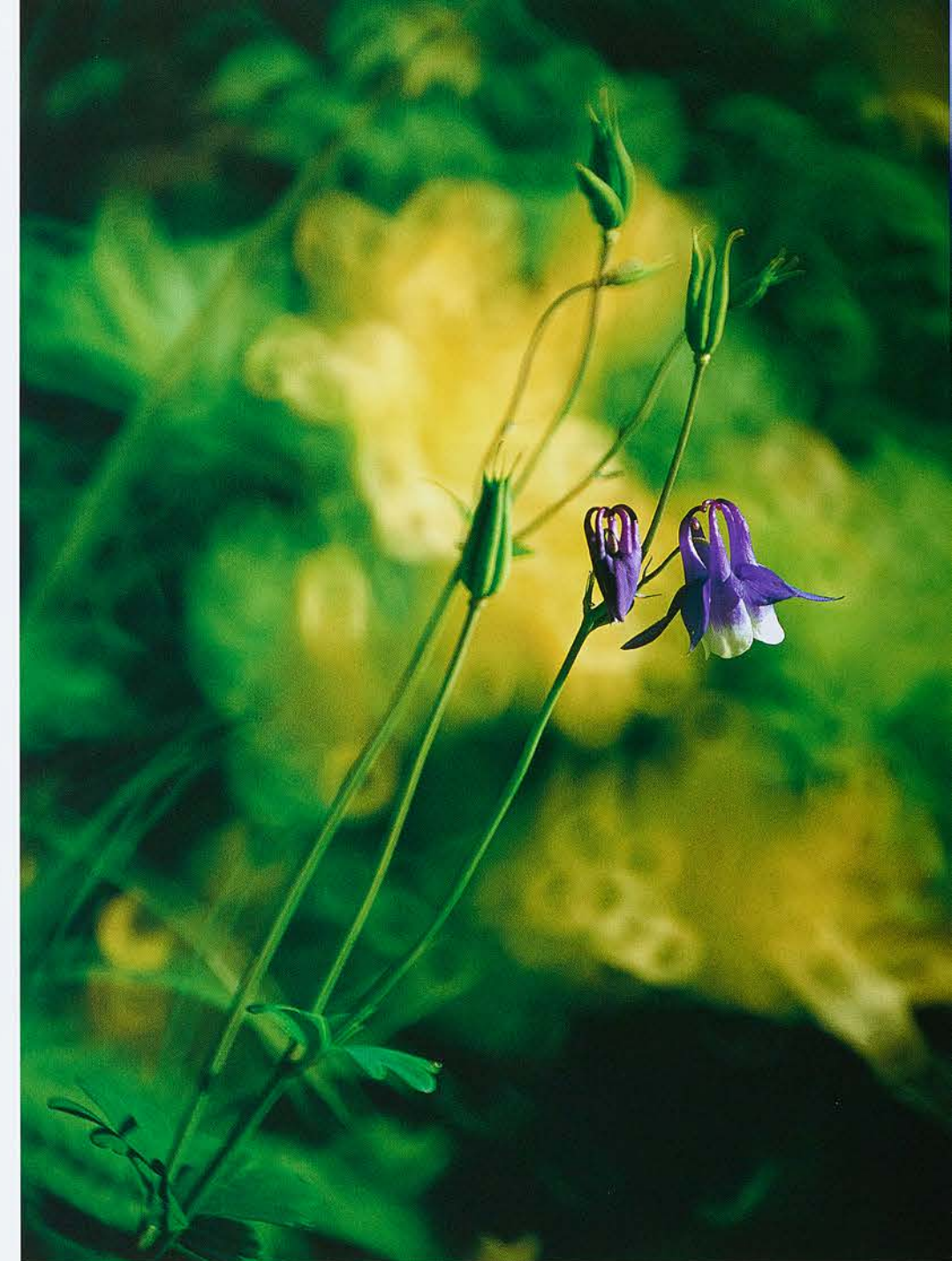
森の中に踏み入った一角に、シダの葉が一面に生い茂って、静けさだけが鎮座していた。

■カメラ:ライカR7 レンズ:タムロン17mm 絞り:f22 シャッタースピード:オート フィルム:E100VS 撮影地:新潟県松之山



吉野先生はインタビューで紹介したとおり、海外だけでなく日本の風景も積極的に撮影されています。このコーナーでは雄大な海外の作品とはひと味違う、日本の風景をまとめてみました。しっとりとした味わい深い作品の数々をお楽しみください。

吉野 信先生の「日本の自然」ギャラリー



オダマキの花。リング状のボケを使いたくて、レンズのマウントを自分で改造してこんな映像を写してしまった。

■カメラ:ペンタックス645N レンズ:タムロン・レフ500mm 絞り:f8
シャッタースピード:オート フィルム:E100VS 撮影地:埼玉県入間市

第9回
ペット・動物
ふれあい写真
コンテスト

入賞作品発表!

プリント専門店
カメラの
キタムラ®
www.kitamura.co.jp

応募総数 約5,600点

主催：カメラのキタムラ
協賛：富士写真フイルム(株)、
日本ヒルズ・コルゲート(株)、(株)トミー

「第9回ペット・動物ふれあい写真コンテスト」に、たくさんのご応募をいただきありがとうございました。約5,600点の応募総数の中から見事に入賞された方々を、ここに発表させていただきます。



総評：今回もまた、前回グランプリ作品の影響を受けた作品が見受けられました。しかし入賞された作品は、どれもオリジナリティ豊かな切り口で表現されていたので、審査で順位をつけることが大変でもあり、楽しくもありました。ただ、犬や猫などを撮るときには、どうしても同じようなレンズやフィルムを使用しますので、仕上りのテイストが似たものになってしまいます。時には思い切って、普段使わないレンズやフィルムで撮影してみるのも面白いと思います。また、今回からデジタルカメラ部門が新設されましたが、フィルムカメラと比べても大きな差はありませんでした。そして数多くの応募作品を見て感じることは、「ふれあい」という応募テーマを、皆さんが深く理解されているということです。ペットを家族の一員として暮らしている方達の、とても自然な表情の作品が目立ちました。撮影テクニックも非常にレベルが高く、回を追うごとに審査するのが大変になってきています。これからも、ますます選ぶのに苦労する作品の応募をお待ちしています。

審査員 増田勝正氏

1945年東京都出身。愛犬雑誌のカメラマンを経てフリーの動物カメラマン。最近の主な作品に「NHK趣味百科「イヌとつきあうために」(日本放送出版協会)、「パノラマ図鑑「ネコ」(講談社)がある。富士写真フイルム、山と渓谷社等のカレンダーでも知られる。アイメイト(盲導犬)のボランティア活動にも参加し、自ら犬、猫の繁殖・育成にかかわっている。



審査風景

あさおか よしつぐ/1946年、愛知県生まれ。日々の暮らしの中で出会う人の物語や歴史を心で撮ることを信条に、写真歴は37年以上にわたる。これまで1500以上のフォトコンテストに入賞した実績の持ち主。受賞作は、長くモデルをお願いしている近所のお嬢さん親子と、たまたま一緒に犬の撮影に出掛けた時のワンシーンを撮ったもの。今までにないシャッターチャンスだったので、普段からよく使っている15mmの広角レンズで迷うことなく撮った作品。



グランプリ
〈1名〉
賞金10万円と記念品

「いっしょにドライブ」浅岡由次(愛知県知立市)

寸評：狭い車内をこのように撮影するという発想はなかなか生まれるものではありません。2匹の犬や赤ちゃんとお母さんの豊かな表情を、15mmの広角レンズを使ってとらえることで、限られた空間でありながら、とてもアットホームな雰囲気に仕上がっています。テクニックも非常に高く、今までに見たことのない新鮮さを感じました。

優秀賞 フィルムカメラ部門(5名) 賞金3万円と記念品



「かあさんのおはなし」
高山景司(東京都墨田区)



「ひと休み」
北中 實(滋賀県大津市)



「子猫が立った」
吉田照子(岡山県岡山市)



「信頼 大利京子(高知県高知市)



「ひとやすみ」
高木愛恵美(福岡県粕屋郡)

優秀賞 デジタルカメラ部門(5名) 賞金3万円と記念品



「だじょうぶ?」
金子侑香里(東京都世田谷区)



「スキありっ!」
佐藤 誠(長野県飯田市)



「お庭の三角関係」
新田正勝(兵庫県姫路市)



「(英大とラブ) ヘルプ・ミー」
白坂英史(宮崎県宮崎市)



「フレンド」山口善和(宮崎県宮崎市)

THE NEW VALUE FRONTIER
KYOCERA

その瞬間は、もっと鮮やかでなければならない。

厚さ16ミリの携帯性
撮影角度が自由自在な回転レンズ

取り外せるフード/フィルターアダプター付き

格調あるプレミアムレザー仕様

毎秒約3.5コマのフルメモリ連写



CONTAX SL300R T*

Carl Zeiss T* レンズ搭載
オープンブライズ



CONTAX SL300R T* (Carl Zeiss T* レンズ)

卓越したスピードと、驚異の薄型ボディが、Carl Zeissの描写力を手に入れた。

- お問い合わせは、お客さま相談室までどうぞ。
受付時間 9:00~19:00(土・日・祝日も受け付けております。)
- フリーコール TEL 0077-78-0500 (無料)
- 資料請求先: 京セラ(株)光学機器統括事業部
〒158-8610 東京都世田谷区玉川台2-14-9 TEL 03(3708)3790
- 京セラインターネットホームページ <http://www.kyocera.co.jp/>

Carl Zeiss
T* レンズ搭載

レンズは、Carl Zeissの銘玉バリオ・テッサー。定評あるT*コーティングにより、レンズ内部でのフレアによるコントラスト低下を抑えており、くっきりと鮮やかな画像が得られます。とくに逆光や画面内に光源のある厳しい撮影条件のときに、描写力の違いを発揮するでしょう。

京セラ株式会社



第11回全国春の花フォトコンテスト ネガカラープリント・桜の部
佳作受賞作品「ボタン桜」 栗田洋蔵氏(ニコン D100)

「これまで銀塩フィルムタイプの一眼レフカメラを使っていただけ、そろそろデジタル一眼の購入を考えたい」、また「コンパクトタイプのデジタルカメラから、より高機能なデジタルカメラへのスイッチを検討したい」など。いまデジタルカメラの話題はズバリ「一眼レフ」です。少し前までデジタル一眼は価格も高く、機種もあまり多くなく、どちらかといえばプロユースのカメラでした。しかし、現在はメーカー各社より次々と新機種が登場し、価格もお手頃になってきました。そこで今回から連載で、いま一番注目を浴びている「デジタル一眼レフカメラ」について取り上げていきます。

保存版

デジタル一眼レフカメラ入門 ①

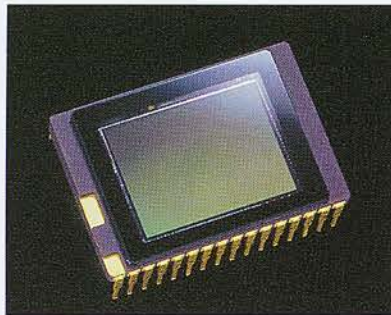
これからはデジタルでもクオリティを追求したい!

フィルムカメラとの違い

構造

光を受け取る 撮像素子

デジタルカメラの心臓部と言われているのがCCDやCMOSといった撮像素子。撮像素子は、従来のカメラでのフィルムに相当し、レンズを通して入ってきた光を電気的な画像情報に置き換えます。



OLYMPUS E-1は静止画専用として開発された大型CCDを搭載する。

画像データを確認する 液晶モニタ

撮影直後でも撮影画像の確認ができ、各種撮影メニューの設定変更もおこなえます。例えば、露出補正効果の確認をしたり、連写やスローシンク機能の切り換えなどができます。



1.8型・約13万画素という高解像度の大型液晶モニタを持つNikon D70。

画像データを保存する メモリーカード

撮像素子で作り出された画像情報を記録するのがメモリーカード。フィルムと異なり、失敗作はその場で消去してすぐに撮り直すことができます。また、メモリーカード内に記録してある画像をパソコンやCD-R等に移し換えられるので、繰り返し使うことができます。



OLYMPUS
Your Vision. Our Future

美しさが、新しい。音声機能が、新しい。
見やすさが、新しい。μ-30 DIGITAL。



今度の生活防水は、音声機能付き。

All-Weather Technology

あつ、水しぶき!でも、安心。なにしろ生活防水>*設計ですから。



「見にくい」を、「見やすい」に。

Sunshine LCD Monitor

浜辺でも、ゲレンデでもよく見える!<サンシャイン液晶モニタ>ですから。

新開発の画像処理エンジンで、さらに高画質に。さらにスピーディに。

TruePic TURBO

とってもきれいで、スピーディ!次世代画像処理エンジン<トゥルーピク ターボ>搭載ですから。



4.0メガピクセル・光学3倍ズーム・音声機能・生活防水

CAMERA μ-30 DIGITAL
オープン価格

お問い合わせ (オリンパスカスタマーサポートセンター) 受付時間 / 平日9:30~21:00 土、日、祝日10:00~18:00 (年末年始、システムメンテナンス日を除く) TEL:フリーダイヤル 0120-084215
携帯電話・PHSからは、0426-42-7499 FAX:0426-42-7486 http://www.olympus.co.jp オリンパス株式会社

PENTAX
for your precious moments

© 2003 Takashi Murakami/Kaikai Kiki. All Rights Reserved.



small



big

ちっちゃいカラダに、おっきい液晶! デジタルペンタックス

全身パワーアップした、デジタルペンタックス。NEW「オブティオ」デビュー



4メガ・光学3倍ズーム
超薄型・超軽量デジタルカメラ

Optio S4i

【オープン価格】 ●有効400万画素 ●光学3倍デジタル4倍ズーム ●レリーズタイムラグ約0.01秒、起動時間約1.6秒 ●高精細な1.8型液晶モニタ ●多彩な撮影モード ●内蔵メモリ約10MB ●音声付き動画撮影 ●ボイスレコーディング機能 ●PictBridge対応 ●テレビに映せるAV出力端子搭載 ●リモコン(別売)に対応 ●防水ケース(別売)使用で水深約40mまで撮影可能 ●(付属品)充電式リチウムイオンバッテリー、バッテリー充電スタンド、ACコード、AVケーブル、USBケーブル、ソフトウェア(CD-ROM)、ストラップ



単3電池対応
で小型・軽量
Optio S40

シルバー アクアブルー コーラルピンク

ペンタックス株式会社・ペンタックス販売株式会社
●商品についてのお問い合わせは、お客様相談センター(0570-001313(ナビダイヤル)) ●カタログご希望の方はハガキで、必ず機種名を明記のうえ、〒100-8692 東京都千代田区私書箱895号ペンタックス販売(株)カタログ係へ。 www.pentax.co.jp/



第12回全国秋の彩フォトコンテスト デジカメプリント・一般の部
特選受賞作品「Honey hunter (ハニーハンター)」横田康治氏
(ニコン D1)

フィルムカメラとの違い

撮影後の処理

現像なしですぐに確認

撮影直後の画像を液晶モニタの画面内に分割して再生するサムネイル機能や、1コマずつ再生するスライドショー機能などが使え、撮影画像の確認が素早くおこなえます。



左下の4分割のほか9分割画面から、見たいデータを選択することも可能なNikon D70。

CCDとCMOSセンサーの違いは?

CCDとCMOSは、光を電氣的な画像情報に置き換える撮像素子の形式です。かつてはCCDの方が優れていると言われていましたが、現在ではその差はほとんどなくなりまし。それぞれに特徴があり、優劣は問題ではありません。



CMOSを採用しているCanon EOS Kiss デジタル。



CCDを採用している富士フィルムのFinePix S2 Pro。

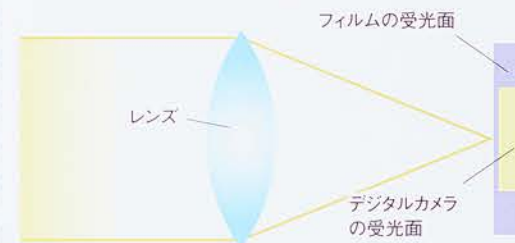
画角の違いに注意

基本的にデジタル一眼レフカメラのボディとレンズは、フィルム一眼レフカメラとほぼ同サイズ。しかし、撮像素子が一般的には35mmサイズより小さいため(一部同じものもあり)画角が異なり望遠気味に写ります。



フィルムカメラのフレーム

デジカメのフレーム



コンパクトデジタルカメラとの違い

レンズ交換

撮影目的に合わせ、最適なレンズが選べる

デジタル一眼レフカメラでは、被写体や撮影目的に合わせ、超広角から超望遠まで使いたいレンズを自由に交換できるのが魅力。また、現在発売されているフィルム一眼レフカメラのレンズも、メーカーが同じであれば基本的にはデジタル一眼レフカメラにも使用可能なので、コンパクトデジタルカメラとは比べものにならないくらい、さまざまな撮影を楽しむことができます。

フィルム一眼レフレンズのほか、豊富なデジタル一眼レフ専用レンズが使用できる、Nikon D70。



高倍率ズームも、光学ズームだからシャープな画像を実現

撮像素子で受け取った画像情報の一部をトリミングして拡大するデジタルズームとは異なり、高倍率な光学ズームレンズが使えるので、画質を落とすことなく被写体をシャープにズームアップできます。



(左) コンパクトデジカメのデジタルズームにより解像度が荒れてしまった例。
(右) デジタル一眼レフカメラによる繊細なズーム。

画像の保存

パソコンに転送、さらにCD-Rに取り込めば安心

メモリーカードは高価なため、撮影するたびに買い足しているとコストがかさみます。そこで、撮影し終わった画像はパソコンに転送して保存するようにしたいものです。さらにCD-Rに取り込んでおけば、パソコンにトラブルが起きてもお安心。また、カメラのキタムラではメモリーカードから直接データをCD-Rに保存するサービスをおこなっているのを利用していただくのもおすすめです。



もちろん印画紙プリントが一番

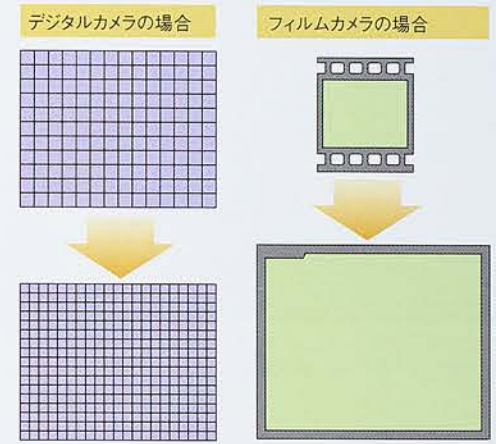
デジタル一眼レフカメラで撮影した作品は、印画紙で大きくプリントしてこそ、その画質の良さを発揮します。キタムラのデジカメプリントなら、いつまでも色あせない美しい仕上がります。

フィルムカメラとの違い

画質

フィルムサイズの代わりに画素数

フィルムカメラではフィルムサイズが大きい方がきれいに画像の記録ができます。デジタルカメラでは、撮像素子の画素数が画質のクオリティを決定する大きな要素のひとつです。画素数の高い方が含まれている情報が多く繊細な画像になります。現在のデジタル一眼レフカメラでは500万画素以上が主流になっています。



デジタルカメラの場合、撮像素子のサイズは同じでも、解像度が違うことがある。

記録画素数やISO感度がいつでも変更可能

撮影の途中でも1コマずつ記録画素数やISO感度を変えることができるので、被写体や撮影状況に合わせてその都度設定を変えることで、最適な撮影をおこなうことができます。



記録画質を選択中の画面。Canon EOS Kiss デジタル。

ホワイトバランス

さまざまな光源下での撮影は、フィルムカメラの場合はフィルムを変えるかフィルターを装着して補正する必要がありました。デジタルカメラでは内蔵されているホワイトバランス機能により、カメラが自動的に最適なカラーバランスを設定してくれます。



自動的に最適なカラーバランスを設定。Nikon D70。

第11回全国春の花フォトコンテスト ネガカラー
プリント・一般の部 特選受賞作品「散歩」
馬場清文氏 (キヤノン EOS10D)

デジタル一眼レフのシャッターを切る前に

記録メディアを用意

デジタル一眼レフカメラの特性を生かすには、**大容量・高速のメモリーカードを**

高画質な画像を記録できるデジタル一眼レフカメラ。この特徴を生かすには、数多くの画像が記録できる大容量で、書き込み速度の速いメモリーカードの用意が不可欠です。

※特にRAWデータではJPEGに比べ、格段にファイル容量が大きくなるので注意。



大容量とコストパフォーマンスを両立したマイクロドライブ。HITACHI 3K4 (写真は4GBタイプ)。

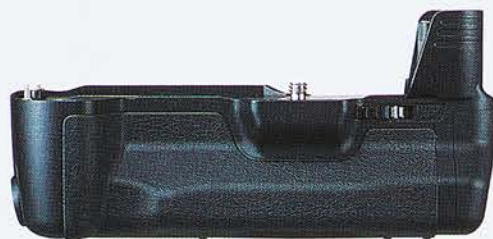


読み書き速度40倍速を実現したコンパクトフラッシュ。I-O DATA CF40 (写真は512MBタイプ)。

バッテリーの予備を忘れずに

屋外撮影や連続撮影には**予備バッテリーを用意**

デジタル一眼レフカメラは、フィルム一眼レフカメラに比べるとバッテリーの消費が早いので、予備のバッテリーがあると安心。特に専用バッテリーなどは場所によっては入手することができないことがあります。また、電池容量が大きい専用バッテリーパックなどが用意されている機種もあるので、長時間にわたる撮影にはこれを利用するのもいいでしょう。



オプションでバッテリーパックが用意されているシグマSD10。CR-V3電池のほかに、単3型乾電池も使用することができます。

撮影時の各種設定

長時間露光の撮影でも、ノイズリダクション機能で画面のざらつきを除去

デジタルカメラ特有の長時間露光時に発生するノイズ。このノイズは長時間露光により撮像素子が熱を帯びることが原因で、画像にざらつきがでてしまいます。しかし、ノイズリダクション機能を使うことで画面に発生するノイズを抑え、美しい画像を得ることができます。



OLYMPUS E-1:ノイズリダクション「オフ」



OLYMPUS E-1:ノイズリダクション「オン」

基本的な設定はコンパクトデジタルカメラと同様ですが、より細かな設定をおこなえるのがデジタル一眼レフカメラ。ここではいくつかの例を挙げてご紹介します。

ホワイトバランスでカラーコントロール

意図的に細かくホワイトバランスを変えてイメージを変えられるのもデジタル一眼レフカメラの魅力。好みの色味や変化のある作画にチャレンジしてみましょう。

オートホワイトバランスのほか、8種の光源をプリセット可能な、PENTAX *istD。



記録画素数の決定

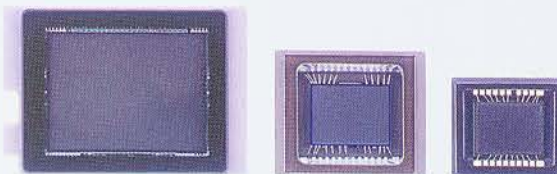
作品づくりのために最高画質に設定したり、スナップ撮りのために画質は低く設定する変わりに撮影枚数を増やしたり、その時の使用目的に応じて、記録する画素数の設定を変えることができます。

コンパクトデジタルカメラとの違い

撮像素子

大型撮像素子で高画質・高感度を実現

デジタル一眼レフカメラではボディサイズの大きさを生かし、コンパクトデジタルカメラに比べて、格段に大きいサイズの撮像素子を装着。これによって、より豊かな光の情報を受け取り、高画質な画像を実現できるのです。



OLYMPUSの各種CCD。左がE-1、真ん中と右はともにコンパクトデジタルカメラのもの。

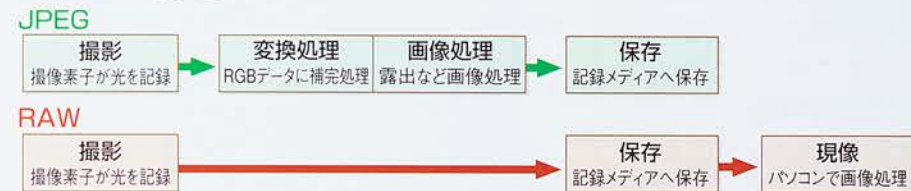


第12回全国秋の彩フォトコンテスト デジカメプリント・紅葉の部 準特選受賞作品「晩秋の仁王門」中山賀一郎氏(キヤノン EOS-1Ds)

データ形式

RAWデータで撮影すれば、現像作業で思いのままの写真がとれる

RAWとJPEGの処理の違い



RAWデータは最近の上位機種のデジタルカメラで注目されているデータ保存形式。コンパクトデジタルカメラで一般的なJPEGデータと異なり、撮影時に細かな設定をおこなう必要がありません。RAWデータでは撮像素子で受け取った画像情報がそのまま保存されます。その画像を現像処理ソフトを使って細かな画像処理を施し、被写体の魅力を強調した自分好みの写真をつくることができます。

多彩なモード設定で、高度な撮影テクニックが可能

コンパクトデジタルカメラでは難しい、絞り優先やマニュアル撮影など幅広い撮影スタイルに対応できる各種の撮影モードにより、自分が思い描くイメージ通りの写真を撮ることが出来ます。

フィルム一眼レフカメラから移行しても全く違和感のないCanon EOS Kissデジタルのモードダイヤル。



デジタルカメラで使われているデータ保存形式は、画像情報を圧縮して保存する標準的な「JPEG」、画像ファイルを圧縮せずに保存する「TIFF」、画像を生のまま保存する「RAW」の3種類が一般的。設定する保存形式と記録メディア(メモリーカード)の容量により、撮影できるカット数が決まっています。

保存形式と記録メディア容量の関係

保存形式	記録メディアの容量		
	128MB	256MB	1GB
JPEG形式(ノーマル)	約73.3枚	約146.7枚	約572.9枚
TIFF-RGB	約6.7枚	約13.3枚	約52枚
RAW	約11.9枚	約23.8枚	約93枚

※ニコンD100、3,000×2,000ピクセル時での概数。

光学ファインダーで正確なピントコントロールが可能

デジタル一眼レフカメラならではの光学ファインダーは、レンズから入ってきた被写体の画像を見ることができるので、微妙なピント合わせや撮影に必要な情報確認が被写体から目を離すことなく正確におこなえます。

視度調節機構も付いたNikon D70の本格的なファインダー



今回は、デジタル一眼レフカメラの特徴に合わせた、撮影アドバイスを予定しています。



【青夏】男女のグループに17mmで割り込んだ。海に心を開いた若者は、素直に受け入れてくれた。見事に日焼けした肌色と、白い雲が健康的で、世紀末に、超広角の接写にも自然体で、骨太の若者に出会えて嬉しかった。
 ■カメラ：EOS1NDP レンズ：EF17-35mm F2.8 絞り：f11 シャッタースピード：1/80秒 フィルム：RVP PLフィルター使用 撮影地：千葉県御宿町中央海岸

フォトワールド

十人十色

第10回

海が好き。人が好き。
 それが自然体の写真スタイル。

アマチュア写真家 飯田 樹氏

編集部では、昨年よりこの「フォトワールド十人十色」へ、飯田樹先生の登場を企画していました。そこへ飛び込んできた林忠彦賞受賞の知らせ。林忠彦賞といえば、アマチュア写真界最高峰といわれる栄誉ある賞です。高校の数学教師という本業と平行して、「房総の海と人」を主なテーマとして撮影を続けてきた飯田先生。取材時期が受賞直後となり、大変お忙しいはずでしたが、そんな素振りも見せず、たくさんのお話をお聞かせいただきました。

林忠彦賞の受賞で、恩師・竹内先生に恩返しができた。

卒業生に誘われた写真サークルが、本格的な活動の出発点に。

昨年、初の写真集である「海を見ていた」房総の海岸物語」を発表し、注目を集めている飯田先生。その実力を、まさに林忠彦賞受賞が証明した形となりました。

飯田先生の写真活動は、1980年に結成された写真サークル「ながらみ」から本格的に始まります。それまでも大学時代にカメラの楽しさを知り、勤めていた学校での行事でカメラマンを担当するなど、細々と続いていた写真

今回の受賞で、この写真集の監修者でもあり、これまで20年にわたってことあるごとに指導を仰ぎ、現在では家族ぐるみのおつきあいをされているという、写真家・竹内敏信先生に最高の恩返しができたと語っています。

「竹内先生の奥様に、「一番喜んでいるのはウチの主人じゃないの?」と言われたときは、本当にうれしさがこみ上げてきました。」



【潮騒】5月の夕暮れ、斜光がやわらかく渚を包み、サーファーも上がって、誰もいない海。鳥がゆったりと海を見ていた。静かな海に波音だけがこだまし、よせてはひいていた。
 ■カメラ：EOS1NRS レンズ：EF300mm F2.8 絞り：f5.6 シャッタースピード：1/125秒 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：千葉県御宿町中央海岸

らなど、細々と続いていた写真

かけがえのない一瞬を
 かけがえのない一枚に。

お子様の記念写真は、こども写真のプロ、マリオと。400点以上の衣裳。着付け・ヘアメイクの無料サービス。マリオでは、数々のサービスと女性スタッフ中心の親切な対応で、一生に二度の思い出づくりをお手伝いします。



こども写真スタジオのマリオと、デジカメプリントのキタムラが、あなたの写真生活を応援します!

撮るならこども写真スタジオマリオ

0才～3ヶ月未満の赤ちゃん
お宮参り
 お宮参りご撮影でマリオ商品 10,000円(税込)以上お買い上げの方に
 ●お宮参りオリジナル足型入り贈り物
 ●オリジナルポストカード10枚
 プレゼント!

3ヶ月～5ヶ月未満の赤ちゃん
百日祝
 百日祝ご撮影でマリオ商品 10,000円(税込)以上お買い上げの方に
 ●百日祝オリジナル足型入り贈り物
 ●オリジナルポストカード10枚
 プレゼント!

1才のお誕生日の記念に
お誕生祝
 お誕生祝ご撮影でマリオ商品 10,000円(税込)以上お買い上げの方に
 お誕生祝カレンダー額付
 お誕生日月から始める(12ヶ月)
 プレゼント!

当店平常価格 料金システムのご案内

6切写真(高級台紙付)	¥4,800円(税込)	¥5,040円(税込)	撮影基本料金	¥3,000円(税込)
4切写真(高級台紙付)	¥5,800円(税込)	¥6,090円(税込)	撮影基本料金	¥3,150円(税込)
4切写真(木製額付)	¥6,800円(税込)	¥7,140円(税込)		

各種クレジットカードもご利用になれます。
 ビデオ撮影OKです。ぜひビデオカメラをお持ち下さい。

■私たち女性中心のスタッフが大切な思い出づくりをお手伝いします。

1. 衣裳・小物選びにワクワク! 400点以上 何着ても無料!

2. 着付け・ヘアメイクにウットリ! 着付け・ヘアメイク無料! お持ち込みの衣裳もOK

3. いよいよ撮影! ドキドキ! 何ポーズでも同一料金! こども写真のプロにお任せ!

4. 写真選びにニコニコ! 写真を選びながら写真選び

プロの現像所直営だから 高品質のお写真が納得の価格

撮影は予約制です 衣裳・撮影のご見学、お気軽にご来店下さい。マリオのホームページはこちらへご自由どうぞ!! www.sutudio-mario.com

お問い合わせ・ご予約は下記のフリーダイヤルにお気軽にお電話ください。

お影/伊豆	0120-02-7881	市川/大田分店	0120-31-6116	宇治/大久保店	0120-82-4116	姫路/実質保店	0120-78-9116	福岡/松島店	0120-76-4116
仙台/泉	0120-66-4116	伊勢崎/東店	0120-67-2116	奈良/南店	0120-73-4116	豊後/大分店	0120-35-4187	大塚前/大塚前店	0120-51-4116
石巻/門脇店	0120-43-7116	千葉/市原店	0120-59-4116	岐阜/伊吹店	0120-50-7116	秋田/秋田店	0120-23-4535	久留米/上津店	0120-65-2116
山形/馬見/尾花	0120-57-7116	新潟/新潟	0120-80-5854	鹿児島/大塚店	0120-58-2116	鹿児島/大塚店	0120-88-4116	鹿児島/大塚店	0120-86-7116
秋田/附置野店	0120-47-5296	松本/南店	0120-10-1191	明石/サティ	0120-59-2116	広島/紙屋店	0120-68-7116	熊本/くまもと	0120-85-7116
いわき/平野	0120-13-1116	さいたま/イコー	0120-04-8803	高岡/高岡店	0120-85-6116	尾道/尾道店	0120-78-5116	沖縄/北谷店	0120-77-4116
町田/森野店	0120-85-4116					福岡/原店	0120-78-4116		

撮るならキタムラの ママも楽しんで
 デジカメプリント

3つのサイズから選べます!

DSCサイズ:89x119ミリ
 Lサイズ:89x127ミリ
 ハガキサイズ:102x152ミリ

デジカメプリント DSC・L・ハガキサイズ
 基本料金 無料 1枚 37円(税込)

子ども写真 大募集!!
 カメラのキタムラ「四季のフォトコンテスト」にて写真を大募集。
 ★手軽なハガキサイズでご応募いただけます。
 2004年9月10日(金)まで
 ★グランプリは賞金5万円。
 応募方法などの詳細は、キタムラ店頭もしくは下記ホームページをご覧ください。
www.kitamura.co.jp/photocon365/

カメラのキタムラ
www.kitamura.co.jp

への興味が、ある頃から自分の中で大きく膨らんでいきました。

ちょうどその頃、当時教鞭をとっていた学校の女子卒業生から、「一緒に写真サークルをやりませんか？」と声がかかりました。先生の教え子ではありませんんで

したが、当時女子では珍しい写真大学へ進学した生徒でした。

こうして、写真においては彼女が最初の「師匠」となった先生は、結成された写真サークル「ながらみ」に参加することで、本格的に写真の世界へ踏み出し、今日の活動の基礎を固めていくのです。

「生まれ育った房総の海と人」というテーマが膨らんでゆく。

その後ますます写真熱が高じて、外国への撮影会などにも参加するようになった飯田先生。さらに、1984年頃から竹内先生との交流が始まり、個人的に作品を見てもらうようになっていきました。

写真を始めた頃より、いつかはものにしたと考えていた「海」というテーマが、竹内先生の指導により、形になり始めたのがこの頃でした。

「房総の海辺というのは平坦な場所が多く、画面構成が難しいですから、風景として撮るよりも、首都圏の人々が多く訪れる場所という特徴を生かして、“人と海”を撮ろうと決心したんです。」

【蒼夏】こんな見事な蒼空に出会えるのは、何年か一夜のこと。台風直後、夜が吹いてくれると、素晴らしい青空が期待できる。この日はその青い空を演出する、低く白い雲もあり最高。
■カメラ：EOS1NDP レンズ：EF17-35mm F2.8 絞り：f16 シャッタースピード：1/125秒 フィルム：RDP110 PLフィルター・三脚使用 撮影地：千葉県光町木戸浜



【夏目】風もない夏の暑い日、釣り人待ちの白いボートがブルーと緑の中に、とても強く自分を主張していた。
■カメラ：PENTAX645NII レンズ：FA80-160mm F4.5 絞り：f16 シャッタースピード：1/250秒 -1/3補正 フィルム：RVP100 PLフィルター・三脚使用 撮影地：千葉県君津市

【蒼輝】8月の午後の陽に輝く二人を防波堤の上でとらえた。二人が気づき、手で撮ると合図を送って、輝く表情を逃さないようにシャッターを押した。色が二人を優しく包んで、堂々とした彼と、ややにはかむ彼女を祝福していた。
■カメラ：EOS1V レンズ：EF600mm F4.14X 絞り：f56 シャッタースピード：1/250秒 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：千葉県九十九里町片貝



つてくれたらいいと思っていました。ところが予想に反して、看護師さんや若い医師の見学も多かったそうです。医療の現場での看護師や先生は、時には患者さんの理解が得られなかったり、人の死に直面したりと、様々なプレッシャーやストレスを感じながら働いているもの。そんな人たちにも、飯田先生の開放的で健康的な写真が癒しになり、励みにもなったのでしょう。

ソフトボール顧問としての活動が、今日の写真活動の糧となっている。

今では、10を超える写真団体やサークルを掛け持ちし、そのほとんどで何らかの役員をしていらっしゃるという、多忙な飯田先生ですが、今回の受賞の関係もあり、さらにあわただしい毎日を送っているらしいです。

今年の2月から4月の3ヶ月間だけでも、個展やグループ展など規模は違いますが、8つの写真展が開催されたほど。そんななかでもひと月の撮影数は、フィルム80本を下らないと言われます。一時は教師、写真活動、そして学校で



【初夏】初夏の美瑛の畑。絞り込んで畑を広く取り込んで畑模様にするのが一般的だが、私の目には、麦秋の何本かの穂が若々しく飛び跳ねて見えた。
■カメラ：PENTAX645NII レンズ：FA300mm F5.6 絞り：f5.6 シャッタースピード：1/125秒 フィルム：RVP100 PLフィルター・三脚使用 撮影地：北海道美瑛町

飯田先生が追いかけるモチーフは、決して海ばかりではありませんが、先生にとって大好きな、大事なテーマなのです。「海を遊び場として育ちましたから」。

海とは切り離すことができない、人の存在。

明るくのびのびとしたモチーフが多い作品の中でも、特に目を引くのが元氣あふれる若者を間近で大きく捉えた作品です。先生とは親と子ほど年が離れているカップルやサーファーを被写体として、時には手が届くような距離から撮影しているのです。

「基本的に私は人が好きなのです。だから教師にもなったわけですから」。

隠し撮りなどはせず、基本的には全て事前に被写体となる人物の了解を得て撮影するのが信条だとか。遠くで声が届かないサーファーなどには、後日できあがったプリントを海岸へ持っていき、本人や友人などに配って了解をもらっているそうです。

「房総の海を表現するのに、あなたの存在が切り離せないんだと、信念を持って説得します。経験とハートが大事ですね」。

病院での写真展は、患者だけでなく、看護師や医者にも癒しを与えた。

昨年はある病院のギャラリーで、作品展が開催されました。そこは全国でも珍しい、ギャラリー専用のスペースがある病院でした。

「私の写真を見て、患者さんが元気になる

のソフトボール部の顧問と、めまぐるしい日々を送っていたこともあったとか。しかし先生は、全てに手を抜かず、全力で取り組んできたのです。そのソフトボールでの、まさに血のにじむような真冬のノックや集中力を要する審判、スコアラなどの経験が、今の活発な写真活動の基礎になっているとおっしゃいます。

「私は今でも忙しいですが、例えば定年になって、時間が有り余っているより、趣味や仕事を掛け持ちしている方が、緊張感のある時間の使い方ができるのではないのでしょうか」。

教師を退職した直後の作品を、竹内先生に「写真がだらしない！」と一喝されたこともあったとか。時には写真表現が壁にぶつかるともあります。しかしその時は、本業をがんばってストレスを晴らせばいい。またその逆の場合もあるわけです。充実した時間を過ごすには両方が必要なこともあるということなのです。

多くの仲間とともにレベルアップすること。それが嬉しく、またやりがいも感じる。

「私は色んな仲間にもまれて活動したいタイプなんです」。

飯田先生が会長をしている団体だけをみても、それぞれの会員数を合わせると千人を超えるといえます。だから今回の受賞を、多くの写真仲間のみならずもあちらこちらで祝福してくれています。おかげでひととき喜びが大きいのだとおっしゃいます。そういう人々と、ともにステップアップしてい



【遊泳】部原海岸は、なだらかな砂丘で、外海に直接面していて、程良く爽やかな海が期待できてサーファーに人気のスポットだ。その上きれいな海が湧かないのが人気。
■カメラ：EOS1V レンズ：EF600mm F4.14X 絞り：f56 シャッタースピード：1/3000秒 フィルム：RDP110 PLフィルター・三脚使用 撮影地：千葉県勝浦市部原海岸



【海鏡】5月のある晴れた大潮の干潮時、海原は鏡のように輝き、サーファーの白い足がとても印象的で、強調してとらえた。
■カメラ：EOS1V レンズ：EF17-200mm F2.8 絞り：f5.6 シャッタースピード：1/250秒 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：千葉県成東町本須賀海岸

こうというのが、飯田先生のスタンス。

「私にとってはそういう活動が、嬉しくもあり、こんなにやりがいのあることはないと思ってるんです」。

最後にもう一度おっしゃった、「人が好きなんです」という言葉が、説得力を持って響いてきました。

林忠彦賞受賞記念写真展

「海を見ていた—房総の海岸物語—」

2004年6月15日(火)～7月4日(日) 会期中無休
10:00～17:00(最終日16:00まで)
東川町文化ギャラリー
北海道上川郡東川町東町1-19-8 TEL.0166-82-4700



飯田 樹写真集

「海を見ていた—房総の海岸物語—」
サイズ 26X27cm 107ページ
定価 4,515円(税込み)
出版芸術社

いいだ たつき

1941年千葉県生まれ。1964年から2002年まで高等学校教諭(数学)。1984年より写真家竹内敏信氏に師事。2002年より各地で展覧「海を見ていた—房総の浜辺から—」を開催。2003年10月写真集「海を見ていた—房総の海岸物語—」出版。各種写真サークル・団体において役員、写真セミナー・教室などで講師を務める。日本写真作家協会会員。



祭り・海・花火・蛍..... 夏を写真にしよう

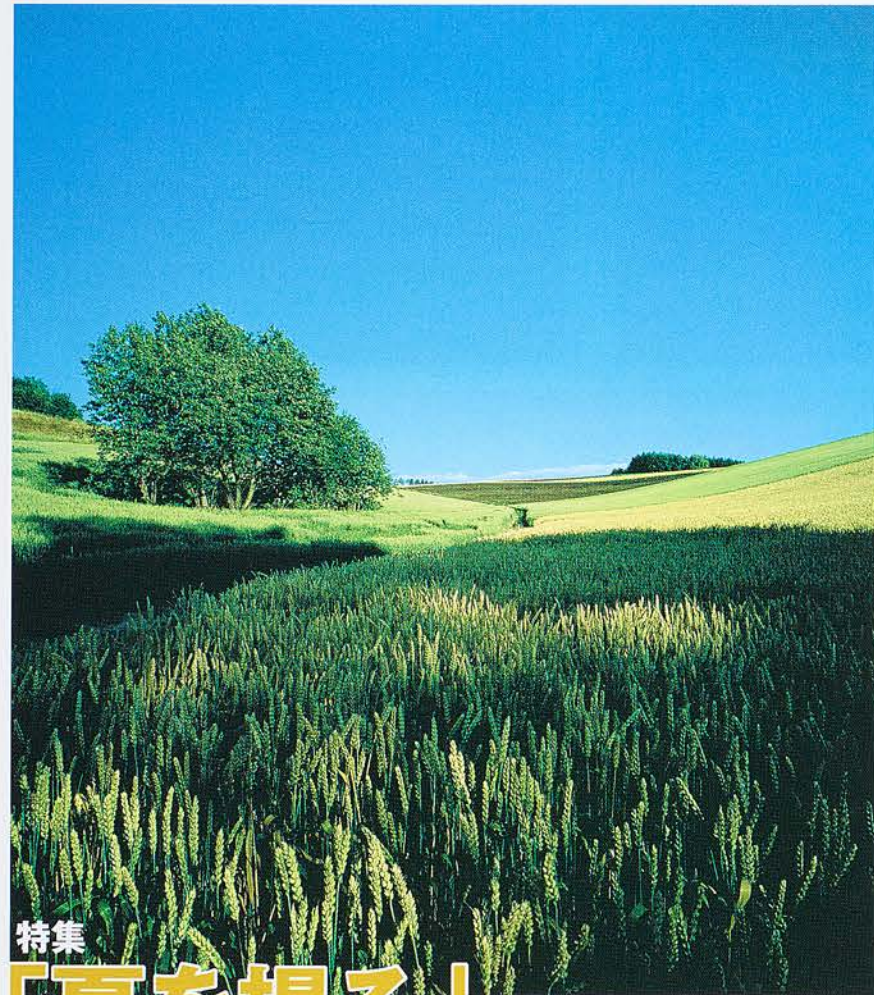
強い陽射しを利用する夏撮りテクニック

渓流・新緑・高原など、夏の被写体と撮り方がわかる
プロの作品からコンテスト入賞作品まで、掲載点数300点以上!
全作品選評つきでおくるフォトコンテスト専門マガジン

フォトコンライフ

No.18

6月10日
発売



特集 「夏を撮る」

A4変型152p
双葉社刊 価格:1200円(税込)

北海道から九州まで プロが魅せる“日本の夏”
コンテスト入賞作品から学ぶ「夏の被写体&撮影地」
福永一興が教える「夏の撮り方・狙い方」

上位入賞のポイントがわかる



選評で見る、カメラのキタムラ主催「第11回
子ども&赤ちゃんすくすくフォトコンテスト」入
賞作品。「上位入賞への道」では、惜しくも上位
入賞を果たせなかった作品をポイント別指導。

いつでも応募できる ノンジャンルのフォトコンテスト



撮りためた写真のなかから、なんでも応募可能
な「通年フォトコンテスト」。表現力・構成力・技
術力それぞれを5つ星で評価する一年中いつ
でも応募できるフォトコンテスト。



田沼武能
「私が出会った人」
フォトコンライフのテーマ別フォトコンテスト、入賞作品発表!
沼田早苗 / 岡嶋和幸
「一味違う子どもが
撮れるデジカメ撮影講座」
コンテストの定番テーマ「子ども」の表情を逃さず捉える



お求めは全国の書店か
カメラのキタムラ店頭で

双葉社刊

株式会社双葉社
〒162-8540
東京都新宿区東五軒町3-28
TEL:03-5261-4818(営業)
[HP]http://www.futabasha.co.jp

プロカメラマンと行く

カメラのキタムラ

海外撮影の旅



中島登代子先生
と行く

ヒマラヤを仰ぐ神秘の聖地チベット。

チベット7日間

ラサを中心にして独自の文化を発展させてきた人々の生活風景を撮影します。
チベットのシンボル「ポタラ宮殿」王体当地など信仰厚き人々で賑わう「八角街」
など秘境チベットを撮影します。また、今回は高山病対策の一部として、
チベット滞在中に看護師が同行致します。

- 旅行日程: 2004年7月15日(木)~7月21日(水)
- 旅行代金(お一人様): 298,000円 ●募集人員: 18名(最少催行9名)
- 申込締切日: 2004年6月15日(火)

フォト
アドバイザー
同行

山紫水明! 桂林

中国・桂林5日間

観光地としても大変有名な桂林。漓江に展開する奇勝・桂林を存分に
撮影していただきます。素朴な農村の田園風景から、有名な鵝船の
演出撮影までお楽しみください。

- 旅行日程: 2004年8月6日(金)~8月10日(火)
- 旅行代金(お一人様): 158,000円 ●募集人員: 20名(最少催行10名)
- 申込締切日: 2004年7月6日(火)



伊東 剛先生と
行く

世界自然遺産に指定された九寨溝、黄龍

中国・九寨溝6日間

大小の湖沼、木々の紅葉黄葉が魅力的に調和します。
本年度もたびたびこの地で撮影され、九寨溝を熟知されている
伊東 剛先生の指導のもと、撮影を満喫していただきます。

- 旅行日程: 2004年10月15日(金)~10月20日(水)
- 旅行代金(お一人様): 258,000円 ●募集人員: 18名(最少催行10名)
- 申込締切日: 2004年9月15日(水)

※各コース共、詳しくは名鉄観光にお問い合わせいただくか、下のアドレスの撮影ツアーホームページをご参照ください。

撮影ツアーのHP www.satsueitour-next.com

※撮影に重点を置いたご旅行ですので、ホテルの出発が早朝、到着が深夜となる場合もございます。
又、当日の被写体の状況により、行程を変更させていただく場合がございます。

企画: (株)ラボネットワーク

この機会にぜひお使いください!!

カメラのキタムラポイントカードに貯まった30,000
ポイントの名鉄観光サービスギフト旅行券(60,000
円分)と事前に店頭で交換いただければ旅行代金として、
ご利用いただけます。

名鉄観光サービス
ギフト旅行券 **6万円分**

カメラのキタムラ
店頭へお越しください。

30000
ポイント

1万円 1万円券
1万円 1万円券
1万円 1万円券

お問い合わせ・お申し込みは

主催: 名鉄観光サービス(株)梅田支店
国土交通大臣登録旅行業第55号 (社)日本旅行業協会正会員
ボンド保障会員

06-6311-2168 (月~金 9~18時)
FAX.06-6311-6657 E-mail:ume7@mwt.co.jp

一般旅行業務取扱主任者: 宇都宮 篤 担当: カメラのキタムラ
(株)ラボネットワーク 海外撮影チーム



- 設立：1956年10月
- 会員数：21名
- 活動：2ヶ月に1回の例会
年2回の撮影会と作品展
- 場所：北海道登別市

当クラブの会員は、40歳代から最高齢90歳まで。クラブ最年長で顧問の工藤良助さん指導のもと、四季折々の美しい風景や、北海道で生活する

人々のいきいきとした表情を撮影し続けてきました。

写真撮影は個人でも楽しめる趣味ですが、撮影スポットをはじめ、カメラ・レンズ情報など、会員同士の情報交換や、先輩方の経験談が参考になり、クラブに集うことの有意義さを感じずにはられません。四つ切に引き伸ばして、一人三点ずつ持ち寄る作品展の開催には、額縁などを良心的な価格で提供して下さるキタムラさんのサポートが、不可欠になっています。



小林三之助氏の作品「メルヘンの丘」



多田逸三氏の作品「寂春」



竹原鶴昭氏の作品「秋空の浜辺」

クラブの皆さまには、いつも当店をご利用いただいております。登別の豊かな自然を中心に、独創的で表情豊かな作品を撮られており、拝見するのが楽しみです。



「ヨンハン・クラブ」紹介店舗
登別/登別店 木村店長



- 設立：1991年3月30日
- 会員数：18名
- 活動：月1回の例会、年3回の日帰り撮影会
年1回の一泊撮影会、年1回の写真展
- 場所：福岡県中間市

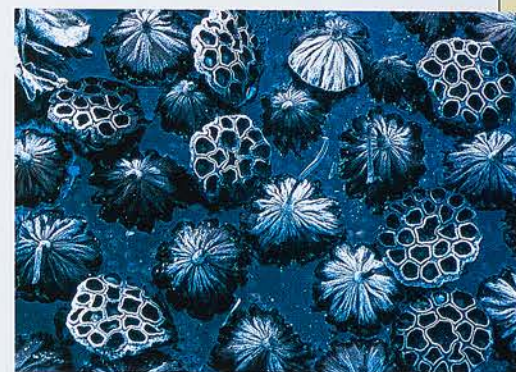
当クラブは、西日本写真協会に団体加入しており、会員は40～80歳代、写歴は初心者から60年を超えるベテランまでの多岐にわたっています。福岡県展をはじめ各種コンテスト等

で上位入賞の常連もあり、まさに多士済々です。月例会では、各自四つ切り作品を持ち寄り、互選、並びに講師による1～10席の選考と批評会を行い、毎年年末には、西日本写真協会による年度賞等の選考表彰も行っています。なお、月例作品は、翌月に公民館ロビーに1ヶ月間展示されます。友好と作品力の向上をめざし、切磋琢磨しながら、これからも活動を続けていきたいと思っています。

会員さん同士で日帰り撮影旅行に出かけたその足で、当店まで現像を出しに来てくれる、とても元気な皆さんです。初心者の方でもやさしく受け入れてくれるクラブです。興味のある方は、入会されてみてはいかがでしょうか。



「フォトクラブ中間」紹介店舗
中間/中間店 小坂店長



園田郁子氏の作品「霜の朝」



西豊氏の作品「朝光」



室井洋子氏の作品「霧わくコスモス」

全国 写真クラブ紹介

カメラのキタムラでは、全国の写真クラブのみなさまをご紹介しています。掲載をご希望の方は、お近くのカメラのキタムラまでお問い合わせください。



- 設立：2003年2月16日
- 会員数：23名
- 活動：年6回の例会と撮影会、その他臨時撮影会
- 場所：埼玉県さいたま市

東大宮4丁目自治会主催の文化祭で、写真を出品する人が多い中、日本写真家協会会員の渡辺利彦氏が自治会員にいらっしやることを知り、ご指導をお願いして発足した会です。発足当初は、メンバーの半数以上がカメラを持つのも初めてで、シャッターの押し方から教えていただくというような状態でしたが、誉め上手で教え上手な先生のもと、皆が良い気分で撮りまくり、一年足らずのうちに「女性だけの写真展」に入賞する程の上達を遂げた者も現れました。自治会の仲間であると同時に、同じ趣味を持つ仲間として、地域の中で「和」を大切にしながら、これからも楽しく写真を撮り続けていきたいと思う会員一同です。

写真を撮り始めたばかりの方の多い、まだ若いクラブですが、近頃メキメキ腕を上げておられます。これからも皆さんで写真を撮楽しんでいただけますよう、私共も応援しています。



「東大宮4丁目フォトクラブ」紹介店舗
埼玉/上尾店 前田店長



竹内伸子氏の作品「波紋」



鈴木清子氏の作品「至福のひととき」



鈴木弘氏の作品「澄音」



- 設立：2000年4月
- 会員数：10名
- 活動：2ヶ月に1回の例会
「天神町ふれあいプラザ」に作品を常設展示
- 場所：島根県松江市

松江市にある「天神町ふれあいプラザ」で実施されている教養教室の一つとして計画されたのが、当写真教室です。隔月で開かれる例会には、作品を持ち寄って勉強しています。持ち寄った作品は会員の互選によって優秀作品を決定し、「天神町ふれあいプラザ」内にある展示場にて常時発表しています。もとは高齢者の生きがい対策として発足したクラブでしたが、この写真の楽しさを仲間たちと分かち合い、是非とも長く継続していきたいと思っています。

初心者の方からベテランまで、とても写真を楽しんでいます。講師の伊藤英一先生のお話も、わかりやすく大変勉強になるそうです。カメラのキタムラも、応援させていただきます。



「ふれあいクラブ」写真教室 紹介店舗
松江/松江店 下川店長



青木千枝子氏の作品「高山の印象」



矢野俊雄氏の作品「夕暮れ時」



花井寿郎氏の作品「朝の湖」

写真を味わう。

自分の速さで歩くと、見えてくるものがある。ゆっくりとした豊かな時間を味わう、自分だけの愉しみ。それを、全身で感じ、触れあい、ひとつになれるカメラが生まれた。フィルム一眼、キヤノンEOS 7s。クラス最速AFと高品位なボディで、どこまでも深いよこびと、いつまでも残したい手ざわりを。そんな、豊かさを思い出させてくれる一台。もう一度、ゆっくりと、写真を味わおうと思う。

Canon

make it possible with canon



New

クラス最速のAFスピード^{※1}と、チャンスに強い広視野7点AFが生む、さらに磨かれた撮影感覚。

独自のAFシーケンスの採用とEOS最速の視線入力に対応した広視野7点AFフレームにより、快速・快適にレスポンスします。



心が感じた一瞬を。秒間4コマの高速連写^{※2}と、卓越の動体予測能力によるクイックレスポンス。

EOS 7sは、秒間4コマ(ワンショットAF時)という高速連写に加え、あのEOS-1vと同等の動体予測能力も確保。ワンショットAF、動体予測・AIサーボAF、AIフォーカスAFを切り換えながら、一瞬を切り撮る醍醐味を楽しめます。

高品位な質感と使いやすさにも、こだわりを投入。ウルトラマツコート^{※3}が施された、信頼のボディ。

操作性とホールディング性にすぐれたアルミ外装ボディは、手になじむウルトラマツコート^{※3}を施すことで、持つ喜びも味わえる高品位な質感を実現。また、照明付きの上部液晶パネルなど、細かな使い勝手も追求しました。

レンズからの距離情報で、高度な自動測光を実現。自在なストロボ表現を楽しめるE-TTLIIに対応^{※4}。

ガラス窓や金屏風などの高反射物が被写体の背景にある場合でも、メイン被写体が露出アンダーになるのを大幅に低減。より自然なストロボ表現が可能です。



●明快なスーパーインポーズや像消失時間の短い、キレイのいいファインダー ●表示を大きくし、高級感あふれる浮き彫り加工を施した、AFモードダイヤルとモードダイヤル ●ファインダーを覗いたまま思い通りの設定が可能電子ダイヤルと十字キー ●EOSならではのサイレント給送 ●被写体深度を確認できる、絞り込みボタン ●自分の撮影スタイルにあわせられる、13種のカスタムファンクション ●ガイドナンバー13(焦点距離28mm対応、ISO100-m)の内蔵ストロボ
EOS 7sボディ: オープン価格^{※5} EF28-105mm F4-5.6 USM: 希望小売価格¥30,000(税別) *オープン価格の商品は、希望小売価格を定めていません。
※1 ハイアマックスのフィルムAF一眼レフカメラとして、2004年2月2日現在。 ※2 ワンショットAF時。 ※3 距離情報搭載EFレンズ装着時において、スピードライトEXシリーズ使用時。

Canon EOS 7s

本物にこだわる大人の、贅沢な一枚に。質感も心地よい、フィルム一眼EOS 7s、誕生。

キヤノン ホームページ canon.jp
キヤノン カメラホームページ canon.jp/camera
キヤノンお客様相談センター(全国共通番号) **0570-01-9000** (商品該当番号: 65)
受付時間 平日 9:00~20:00 土・日・祝日 10:00~17:00 (1月~3月休業させていただきます) 受付時間: 該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
お電話が繋がりましたら音声ガイダンスに従って、商品該当番号65または(フィルムカメラ)とお話ください。 ※PHSまたは海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は103-3455-9353をご利用ください。 ※音声応答システム、キヤノン販売(株) 宣伝制作部「EOS 7s」編集部よりお届けいたします。
©カタログを差し上げます ハガキに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記の上、〒108-8011 東京都港区南青山2-16-6 Canon Store キヤノン販売(株) 宣伝制作部「EOS 7s」編集部へお送りください。 キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社

KITAMURA INFORMATION

春夏秋冬

こんな夏と出会ったよ!

夏の写真大募集!!

募集期間: 2004年7月1日(木)~9月10日(金)

カメラのキタムラ店頭または事務局必着

デジカメプリント大歓迎!!

4ツ切りサイズで応募 腕自慢部門

テーマ 夏の風景
(海、川、花火、夏祭りなど)

初めての方から ハガキサイズでも気軽に 腕だめし部門

テーマ いきもの(ペット、動物、昆虫、魚など)
子ども&赤ちゃん(子ども&赤ちゃんの風景など)
自由作品(風景、人物、記念写真、その他なんでもOK)

※詳しくは、7月1日(木)以降、下記のキタムラホームページ、または店頭の応募用紙、またはポスターをご覧ください。

www.kitamura.co.jp/photocon365/



第9回 子ども&赤ちゃん すくすくフォトコンテスト グランプリ受賞作品「姉弟スライダー」 井澤誠一氏(兵庫県)

デジカメ専門店 全国555店のフォトネットワーク 家に眠っているカメラ・レンズ・デジカメ・カメラ用品etc...
ぜひお売りください! 高く買い取りさせていただきます

中古のことなら、新宿西口すぐそばの

買取センターへ!!

見積もり・査定だけでもかまいません。新品・中古の販売もしております。

中古カメラの直接買取承ります。

宅配便・郵送便などによる直接買取を承ります。まずはお電話でお問い合わせください。

03-5908-4322 ■年中無休(但し元旦は除きます。)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-15-13 胖ビル4F ■営業時間 AM10:00~PM8:00



中古買い取りの専門店にお気軽にお問い合わせください。

■帯広/白樺通り店 TEL.0155-35-8933	■熊谷/熊谷店 TEL.048-524-6622	■堺/福田店 TEL.072-239-4116	■呉/広島店 TEL.0823-73-3833
■旭川/神楽店 TEL.0166-63-6100	■足利/南店 TEL.0284-73-8331	■神戸/北神有野店 TEL.078-984-3990	■宇部/南浜町店 TEL.0836-21-7221
■旭川/春光店 TEL.0166-54-8155	■富士/市役所前店 TEL.0545-57-6161	■尾崎/塚口店 TEL.06-6421-1717	■松江/松江店 TEL.0852-26-9151
■北見/本町店 TEL.0157-22-4649	■藤枝/田沼店 TEL.054-636-8211	■加古川/加古川店 TEL.0794-25-1070	■山口/バイパス吉敷店 TEL.083-921-2828
■札幌/新道東店 TEL.011-783-1771	■浜松/柳通り店 TEL.053-465-3151	■福岡/福岡店 TEL.0790-22-6373	■福岡/天神店 TEL.092-733-4004
■札幌/羊ヶ丘通り店 TEL.011-854-9171	■BOM豊橋/牧野店 TEL.0532-37-7888	■大阪/なんばCITY店 TEL.06-6644-2626	■博多/博多シティ店 TEL.092-461-0160
■BOM/釧路店 TEL.0154-37-8828	■豊川/諏訪店 TEL.0533-84-4437	■高松/高松南店 TEL.087-867-3322	■福岡/原店 TEL.092-845-1300
■弘前/高田店 TEL.0172-26-1681	■岡崎/伊賀店 TEL.0564-26-5053	■沖浜/バイパス店 TEL.088-626-0001	■下関/幡生店 TEL.0832-52-3001
■会津若松/白虎通り店 TEL.0242-24-8141	■松本/酒店 TEL.0263-28-1377	■高知/堺町店 TEL.088-822-1641	■大分/萩原店 TEL.097-552-0005
■新潟/とやの店 TEL.025-245-2171	■飯田/飯田店 TEL.0265-53-8128	■高知/土佐道路 TEL.088-849-3321	■中津/中津店 TEL.0917-24-4477
■東京/羽村店 TEL.0436-23-7333	■高崎/緑町店 TEL.027-365-5780	■松山/小坂店 TEL.089-946-1214	■熊本/南熊本店 TEL.096-363-7722
■茅ヶ崎/高田店 TEL.0467-51-7777	■甲府/昭和店 TEL.055-275-7401	■松山/朝生店 TEL.089-933-9080	■佐世保/東店 TEL.0956-39-2119
■平塚/平塚店 TEL.0463-30-0668	■松原/松原店 TEL.0598-23-9952	■岡山/青江店 TEL.086-232-3452	■鹿児島/中山/バイパス店 TEL.099-260-4555
■千葉/市原店 TEL.0436-23-7333	■岐阜/長良店 TEL.058-297-2377	■岡山/沖新店 TEL.086-427-5885	■沖縄/北谷店 TEL.098-936-1700
■市川/北国分店 TEL.047-373-8886	■高岡/本郷店 TEL.0766-21-3152	■福山/福山店 TEL.084-926-5003	
■成田/成田店 TEL.0476-22-9360	■福井/BP南店 TEL.0776-34-0200		
■取手/戸頭店 TEL.0297-78-9494	■京都/山科店 TEL.075-501-0464		
■水戸/下市店 TEL.029-231-7761	■奈良/南店 TEL.0742-61-9000		
■埼玉/坂戸店 TEL.049-282-1004	■近江八幡/近江八幡店 TEL.0748-33-3007		
■春日部/ユリノキ通り店 TEL.048-755-4311	■岸和田/岸和田店 TEL.0724-33-3710		

日本全国のカメラのキタムラで高価中古買取、無料査定、中古品販売をしております。インターネットでも全国のカメラの中古品検索、査定、購入ができます。ぜひご利用ください。

www.net-chuko.com

プレゼントが当たる! クロスワードパズル

キ 2 3 4 5
6 ル B 7 N
8 O A
9 N 10 E I
11 M D
12 キ イ ト

答え=○○○○○
(ヒント) 夏の夜には、コレが最高!

タテのカギ
1 岡山名物といえは、コレを使った団子です。
2 アラビヤ半島にある国、川の名前にもなっています。
3 相性がいいことを「○○があう」と表現します。
4 「岩魚」と書いて、何と読む?
5 歩行中や運転中に、コレをしてると危険です!
6 表立たないように行う行状。忍者の呼び名。
7 石灰のこと。浄水器は水道水からコレを除去します。
8 ○○○を入れて、両読しろ!

ヨコのカギ
1 妻に頭が上がりない夫のこと。
6 ミャンマーの旧称。小説「○○○○の琴琴」。
7 海面が陸地に入り込んだ入り江のこと。
8 尻尾に特徴のある野鳥です。
9 物をお金に換えること。
11 ラテン語で「友達」を意味する言葉。
12 「100円ショップ」では、全商品百円○○○です。

問題: クロスワードに答えて、A~Eのマスをつなぐとある言葉になります。その答えとあなたの住所・氏名・年齢・職業・本誌の感想をハガキに書いてご応募ください。正解者の中から抽選で30名の方に、粗品を進呈いたします。
あて先: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-1カメラのキタムラ
「フォトライフ四季クロスワードパズル」係
締め切り: 8月31日(当日消印有効)

クロスワードパズル(Vol.47) 解答とご当選者 解答: 「フユショウダン」
小田桐一雄(青森県)、和野喜一(岩手県)、鎌田寿人(秋田県)、吉田弥栄(福島県)、金子洋子(群馬県)、金子 均(埼玉県)、田村雅彦(千葉県)、登壇 衛(東京都)、保田文枝(神奈川県)、青木佐喜子(長野県)、西谷久美子(富山県)、辻 美智子(岐阜県)、桜井友佳子(静岡県)、太田里美(愛知県)、山田みよ子(三重県)、瀧川節一(滋賀県)、西脇妙子(京都府)、小沢奈子(兵庫県)、木村一貴(奈良県)、角 二郎(鳥取県)、藤川通子(鳥取県)、高山正三(岡山県)、岡田孝子(広島県)、福原啓彦(山口県)、山口 卓(徳島県)、藤藤芳徳(愛媛県)、安岡 雅(高知県)、大石昭子(福岡県)、北出英代子(大分県)、三宅千賀子(沖縄県) 敬称略

感じたままに美しくヴェーナス高画質。

FUJICOLOR SUPERIA
ヴェーナス
Venus

暗さ・速さに強い。

肌なめらか色鮮やか。



FUJICOLOR SUPERIA
ヴェーナス
Venus 800



FUJICOLOR SUPERIA
ヴェーナス
Venus 400